

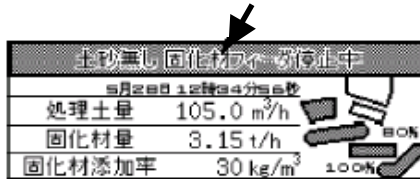
SR-G2000簡易マニュアル



日立建機株式会社

SR-G2000アラームメッセージについて(1/2)

アラームメッセージは操作パネル上に表示されます。



機器異常に関するメッセージ

・「エンジン異常 発生」

(原因) エンジンに何らかの異常が発生しています。

(対策) 電源が投入されているにもかかわらず、エンジンが始動されていない場合にも表示されますのでその場合はエンジンをかけ表示が消えることを確認してください。

・「コントローラー異常 発生」

(原因) 制御装置に何らかの異常が発生したときに表示します。

(対策) 一度エンジンを停止させ再度同様のメッセージが出るか確認してください。
ヒューズ等電気関係の点検をしてください。

・「固化材フィーダ速度検出器異常フィードバック停止」

(原因) 固化材フィーダーの回転検出器の異常

(対策) 一度機械の運転を停止させ再度運転をしたときに同様のメッセージが出るか確認してください。

土砂量が極端に少ないと固化材フィーダーの回転数も極端に少なくなるため土砂供給速度を上げる等してみてください。

・「データ記憶容量オーバー」

(原因) 日報・月報データの記憶容量が不足しています。

(対策) 日報・月報のデータをリセットしてください。

機器の駆動負荷上昇に関連するメッセージ

・「混合機過負荷上昇 減速中」

(原因) 混合機の駆動負荷が上昇したときに土砂フィーダーを減速している場合に表示します。

(対策) 頻繁にこのメッセージが出るときには土砂供給速度を下げてください。

・「混合機圧力上昇 逆転中」

(原因) 異物かみ込みなどにより混合機の駆動圧力が上昇したため混合機を逆転しているときに表示します。

(対策) 頻繁にこのメッセージが出るときには供給物の中に異物(石等)が入っていないか確認し、取り除いてから投入してください。

・「固化材フィーダストール 逆転中」

(原因) 異物かみ込みなどにより固化材フィーダーの駆動圧力が上昇したため混合機を逆転しているときに表示します。

(対策) 固化材の中に異物が混入している可能性がありますので頻繁にこのメッセージが表示されるときには固化材ホッパの内部の点検が必要です。

SR-G2000アラームメッセージについて(2/2)

機器の駆動負荷上昇により赤パトライト点灯し、全停止した時のメッセージ

・「土砂フィーダ過負荷 停止」

(原因) 土砂フィーダ駆動負荷の上昇。

(対策) 土砂フィーダベルトの点検、異物かみ込みがないかの点検をしてください。

・「揺動ゲート過負荷 停止」

(原因) 揺動ゲート駆動負荷の上昇。

(対策) 揺動ゲートの前に大量の土がある場合には土砂フィーダを逆転させ揺動ゲートの負荷を軽減させてから再度運転してください。

揺動ゲート脇に異物かみ込みがないか点検してください。

・「混合機過負荷 停止」

(原因) 混合機駆動負荷の上昇。

(対策) 混合機の蓋を取り外し、異物のかみ込みがないか点検する。

混合機の蓋を外すと混合機パドルが剥き出しの状態になりますので、巻き込まれには充分注意してください。

・「排出コンベア過負荷 停止」

(原因) 排出コンベア駆動負荷の上昇

(対策) 排出コンベアベルトの点検、異物かみ込みがないかの点検をしてください。

・「固化材フィーダ過負荷 停止」

(原因) 固化材フィーダ駆動負荷の上昇

(対策) 固化材フィーダに異物かみ込みがないかどうか確認してください。

ペンダントを使った混合機清掃操作

)動作選択スイッチを「混合機清掃」に切替えます。

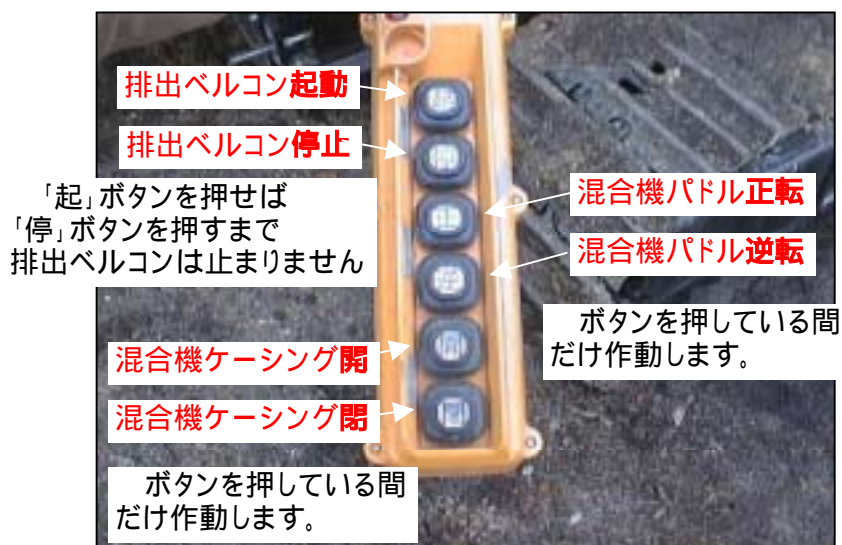


)混合機脇のロックピンを抜きます(左右共に1本ずつ)



)ホーンを鳴らします。
ホーンを鳴らさないとペンダント操作できません。

)ペンダントを使って各部を操作します。

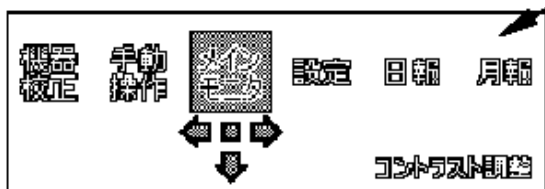


混合機清掃後混合機脇のピンを差し込むことを忘れないでください。
混合機ケーシングの開閉を行なう際や、混合機パドルを回転させるときは
挟まれ、巻き込まれに注意してください。

設定値変更について

)動作選択スイッチが「土質改良」であることを確認します。

)画面切替/設定値変更スイッチの「上」を長押しし、切替画面を出します。



切替画面

)「設定」を選択し、画面切替/設定値変更スイッチの「下」を押します。



)変更したい項目を選択し、画面切替/設定値変更スイッチの「右」「左」で変更・切替を行ないます。

設定値を変更するときは機械の連動動作を停止させてから変更してください。

設定		
固化材添加率	30 kg/m ³	30 kg/m ³
土砂供給速度	80 %	80 %
混合機回転数	100 %	100 %

「固化材添加率」
現場の設計値を入力します

「土砂供給速度」
初めて投入する土の場合30～40%の送りで作業してください。

「混合機回転数」
基本的に100%で作業します。
(混合効率等の関係で)

設定		
揺動ゲート駆動方向	正転⇄逆転	正転⇄逆転
固化材切出し係数	0.00	0.00
FX Ver. A888EF8H3J GT Ver. 1871805A		

「揺動ゲート駆動方向」
正転:土を払いのけるような動きになります
逆転:土を抱え込むような動きになります

「固化材切出し係数」
固化材フィーダーのキャリブレーションにより決定します。

設定		
固化材ホッパ	0 秒毎	0 秒毎
土砂フィーダ速度センサ	使用 ⇄ 非使用	使用中
土砂高さセンサ	使用 ⇄ 非使用	使用中
予備	使用 ⇄ 非使用	非使用

「固化材ホッパ」
エアダイザの噴射間隔を設定します。
(オプション)

「土砂フィーダ速度センサ」
特に変更する必要はありません

「土砂高さセンサ」
特に変更する必要はありません

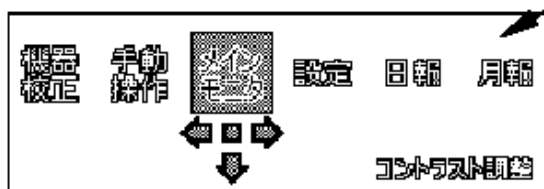
「予備」
予備ポートの使用の有無を決定します

各部の単独操作

)動作選択スイッチが「土質改良」であることを確認します。



)画面切替/設定値変更スイッチの「上」を長押しし、**切替画面**を出します。



切替画面

)「手動操作」を選択し、画面切替/設定値変更スイッチの「下」を押すことで「手動操作」画面に移動します。

1	手動操作	1/2
2	揺動ゲート	逆転⇄停止⇄正転 停止中
	土砂フィーダ	逆転⇄停止⇄正転 停止中
	混合機	逆転⇄停止⇄正転 停止中
3	排出コンベヤ	停止⇄起動 停止中
4		
6	手動操作	2/2
7	固化材フィーダ	停止⇄起動 停止中
	固化材フィーダ	逆転⇄停止⇄正転 停止中
8	予備	停止⇄起動 停止中

手動操作画面

)動作させたい部位を選択し、「起動」、「正転」、「逆転」等選択した後「**開始**」ボタンを押します。

)続けて他の部位も同時に作動させたいときには動作させたい部位を選択し、「開始」ボタンを押します。(作動している部位は操作パネル左のランプが点灯します。)

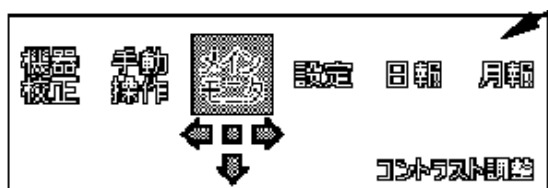
)停止させる場合には手動操作画面上で「停止」を選択するか、操作パネル下の「**停止**」ボタンを押します。

手動操作画面上で「停止」を選択した場合 → 選択した部位のみ停止します。

操作パネル下の「停止」ボタンを押した場合 → 全ての動作が停止します。

日報・月報について

)動作選択スイッチが「土質改良」であることを確認します。



)「日報」または「月報」を選択し、画面切替/設定値変更スイッチの「下」を押します。

日報	処理土量	固化材量	
6時	0.00 m³	0.000 t	出力 リセット
7時	0.00 m³	0.000 t	
8時	0.00 m³	0.000 t	
9時	0.00 m³	0.000 t	
10時	0.00 m³	0.000 t	
11時	0.00 m³	0.000 t	
12時	0.00 m³	0.000 t	
total	0.00 m³	0.000 t	

日報画面

月報	処理土量	固化材量	
1日	0.00 m³	0.000 t	出力 リセット
2日	0.00 m³	0.000 t	
3日	0.00 m³	0.000 t	
4日	0.00 m³	0.000 t	
5日	0.00 m³	0.000 t	
6日	0.00 m³	0.000 t	
7日	0.00 m³	0.000 t	
total	0.00 m³	0.000 t	

月報画面

・データをプリントアウトするとき

日報及び月報画面の「出力」ボタンを押します(画面上にタッチする)



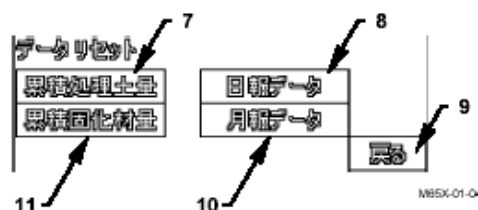
- 1: メモリーカード書き込み (オプション)
- 2: メモリーカードの書き込み状態表示欄
- 3: 日報のみプリントアウト
- 4: 月報のみプリントアウト
- 5: 日報・月報の両方をプリントアウト
- 6: 前画面に戻ります



プリンター用紙の交換については別紙参照ください。

・データをリセットするとき

日報及び月報画面の「リセット」ボタンを押します(画面上にタッチする)



- 7: 累積処理土量のリセット
- 8: 日報データのリセット
- 9: 前画面にもどります
- 10: 月報データのリセット
- 11: 累積固化材量のリセット

いずれの項目もリセットするには2～3秒間の長押しが必要です。

SR-G2000簡易操作マニュアル

連動運転

) SR-G2000のエンジンをかけ暖気運転をする



SR-G2000操作盤

) 動作選択スイッチを「土質改良」にします。

) 操作パネルが「運転モニタ」画面になっていることを確認し、「開始」ボタンを押します。
(排出ベルコン→混合機→土砂フィーダー・揺動ゲートの順に動き始めます)

「運転モニタ」になっていないと各部が作動しません。

エンジンをかけて最初の画面が「運転モニタ」です



運転モニタ	1/2
5月28日 12時34分56秒	30kg/m ³
処理土量 0.0 m ³ /h	80%
固化材量 0.00 t/h	100%
固化材添加率 30 kg/m ³	

「運転モニタ」

自動運転中に切替え可能な画面

↑ ↑ 操作スイッチ(1)を上へ長押し操作
 ↑ ↓ 操作スイッチ(1)を上へ操作
 ↓ ↓ 操作スイッチ(1)を下へ操作
 ↓ ↓ 操作スイッチ(1)を下へ長押し操作
 ← → 操作スイッチ(2)を←に操作
 ← → 操作スイッチ(2)を→に操作
 ○ 画面に触れる

